東邦チタニウムのあゆみ

東邦チタニウムグループは、1953年に金属チタンメーカーとして創業して以来、チタ ンと関連技術の限りない可能性を追求し続けてきました。金属チタン製品のほか、チ タンの製造プロセスで得られる原料や関連技術を活用した製品の開発、製造および 販売で事業を拡大してきました。さまざまな産業の発展とビジネスのグローバル化を 背景に、世界有数の素材メーカーとしてこれからも変化と成長を続けていきます。

売上高

生産開始・設備拡張 ・スポンジチタン

チタンインゴット

高純度酸化チタン ●高活性触媒THC

●超微粉ニッケル

※1988年度以降、連結



コーポレート ブランドマークについて

TOHO TITANIUM COMPANYの頭文 字「TTC」をベースとしています。これは、 社名「Toho」と金属チタン(Titanium) 事業、その技術を活用した触媒・化学品 (Catalysts and Chemicals)事業の 頭文字でもあります。背後のTは、チタン の主要用途である航空機の先端部分に なぞらえたもの。前面はTとCを融合さ せ、当社発祥の地・茅ヶ崎の象徴であり、 生命の源でもある海、限りない宇宙をイ メージしたノーチカルブルーを採用。絶 えることなく寄せては返す波をCの形に 託し、限りない可能性を追求する当社の 姿勢を表現しています。

設備能力10.000t/年 • 1997年 •2003年 高純度酸化チタン スポンジチタン 設備拡張 若松工場超微粉ニッケ 設備拡張 高純度酸化チタン •1980年 設備拡張 高活性触媒THC スポンジチタン 設備拡張 設備能力12000t/年 • 1968年 チタンインゴット チタンインゴット 1,200t/年に設備増強 設備能力7.800t/年 タンインゴットの牛産を開始 設備能力120t/年 •1971年 •1965年 スポンジチタン •1956年 5,400t/年に設備増強 スポンジチタン 2,400t/年に設備増強 1,800t/年に設備増強 •1954年 高純度酸化チタン商業生産開始 スポンジチタンの生産を開始 (設備能力240t/年) _= 1980's 1990's 1960's 1970's 2000's 2020's

• 1986年

高活性触媒THC商業生産開始

創造期

銅製錬大手の日本鉱業株式会社(現・JX金属株式 会社)、チタン製錬の優れた技術者であった石塚父 子(株式会社大阪特殊製鉄所〈現·株式会社大阪 チタニウムテクノロジーズ〉の創業者・石塚幸次郎 氏とその子息・石塚博氏)、チタンの将来性に注目し ていた第一物産株式会社(現・三井物産株式会社)

の三者合弁に より設立され ました。



発展期

スポンジチタンやチタンインゴットの生産能力 を増強。また、チタンインゴットや各種展伸材 から、お客様のニーズに合わせて高精度のチ タン加工品を製造するトーホーテック株式会 社を設立したほか、チタンの製造プロセスで発 生する触媒や高純度酸化チタン・超微粉ニッ ケルなどの製造販売も開始し、現在の事業に 通じる基盤が確立しました。



転換期

2006年に東証一部上場を果たし、ますます世の 中に必要とされる企業へ。チタン需要の高まりか ら、福岡県北九州市に製造工場を増設したほか、 2009年にはアメリカ・イギリスに販売子会社を、 2016年にはサウジアラビアに合弁会社を設立す るなどグローバル展開を加速させ、国内外での存 在感をさらに高めていきました。



飛躍期へ

八幡工場

スポンジチタン

•2012年

スポンジチタン

設備能力28,800t/年

設備能力25,200t/年

•2007年 スポンジチタン 設備能力 16 000t/年

八幡工場

チタンインゴット

•2005年

• 1999年

超微粉ニッケル

商業生産開始

設備能力15.000t/年

2022年にはプライム市場へ移行。ステークホル ダーとの対話を重視し、社会課題の解決に寄与す る経営を実践していきます。また、カーボンニュー トラルビジョンとして掲げた2050年CO₂排出量

「ネットゼロ」の目 標に向け、生産工程 におけるCO₂排出低 減技術や再生可能 エネルギー施策の活 用等によりカーボン ニュートラルの実現 を目指します。



923億円

890億円

•2021年

若松工場

超微粉ニッケル設備拡張

1953年 設立

神奈川県茅ヶ崎市にスポンジ チタンの製造工場を建設 同年スポンジチタンの 生産開始

株式を公開、東京証券取引市 場店頭売買

溶解第1工場完成、チタンイン ゴットの牛産を開始

東京証券取引市場第二部に株 式を上場

三塩化チタン触媒工場完成

高純度酸化チタン商業生産開始

1971年 チタン加工製品の製造・販売を 開始

1972年 環境分析中心の分析センターの 発足

THC钟媒工提完成

トーホーテック株式会社を設立

大塚化学㈱、三井物産㈱と 3社合弁で日本ウィスカー(株) を設立

ISO 9002 登録(プロピレン重 合用触媒の製造と販売)

日立工場(EBインゴット製造)

東チタ触媒里部株式会社設立 超微粉ニッケル工場完成

東チタ触媒黒部株式会社から 東邦キャタリスト株式会社へ 社名変更し、触媒事業を移管

東京証券取引所市場第一部に

東邦キャタリスト株式会社を吸 収合併

2008年 八幡工場(EBインゴット製造)

Toho Titanium America Co., Ltd.を設立

東邦マテリアル株式会社を 設立

Ltd. を設立

Toho Titanium Europe Co.

若松工場 (スポンジチタン製造)完成 同年スポンジチタンの 牛産開始

直接鋳造チタンスラブ(DCス ラブ)の量産化開始

若松工場のスポンジチタンが

航空機認証を取得

完成

2014年

会社)に出資

を設立

工場完成。

2017年

八幡第2FB溶解工場完成

日鉄住金直江津チタン株式会

社(現:日鉄直江津チタン株式

サウジアラビア王国にAdvanced

Metal Industries Cluster

and Toho Titanium Metal

Company Limited (ATTM)

ATTMのスポンジチタン製造

若松超微粉ニッケル第3工場

ATTMでスポンジチタン生産開始

株式会社TOHO WORLDを

本社を神奈川県横浜市に移転

若松超微粉ニッケル第4工場 完成

茅ヶ崎触媒第4工場完成

東京証券取引所 プライム市場に移行

トーホーテック(株)の チタン系粉事業を 新素材事業部へ移管

INTEGRATED REPORT 2025 INTEGRATED REPORT 2025 06